

## 23年12月向け短答ポイントアップ答練 財務会計論 4回 訂正のご案内

平素はLEC公認会計士講座をご利用頂き、誠に有難うございます。

2023年12月向け短答ポイントアップ答練 財務会計論 (EA/B23315) 第4回に、訂正事項がございましたので、お知らせ致します。教材作成上の不備により訂正事項が生じたことを、心よりお詫び申し上げます。今後、改善に努めてまいりますので受講生の皆様におかれましては、何卒ご了承頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、問題文の通りに解答した場合の解答及び解説に関しましては、次頁以降に記載いたしましたので、合わせてご確認の程、宜しくお願い致します。

### 短答ポイントアップ答練 財務会計論 4回

解説 P52/67 問題20

【誤】

【解 答】 6.  $\Delta$ 2,156 千円

【正】

【解 答】 解なし

※解説冊子の該当ページを差し替えて頂く様宜しくお願い申し上げます。

※正しい解答にて成績処理を致します。

EL23967

**問題20** (持分法(在外関連会社) : 正答可能性一高, 重要性一高)

【解答】 △2,189.5千円

【解説】 (単位 : 千円)

1. タイム・テーブル

	<u>30%</u>	
	X 4. 3/31 (HR108)	(AR104)
		X 5. 3/31 (CR101)
資 本 金	86,400(\$ 800)	86,400(\$ 800)
利 益 剰 余 金	10,800(\$ 100) (*1)	13,920(\$ 130) (*3)
		936
為替換算調整勘定	—	△1,917
		△6,390(差 額)
合 計	<u>97,200(\$ 900)</u>	<u>93,930(\$ 930)</u>
持 分	29,160(\$ 270)	
評 価 差 額	1,620(\$ 15) (*2)	1,620(\$ 15)
為替換算調整勘定(評価差額)	—	△105(*4)
P 社 持 分	30,780(\$ 285)	△105
取 得 原 価	<u>33,480(\$ 310)</u>	
のれん(円貨)	2,700(\$ 25)	2,440(\$ 22.5)
		△260(*6)
のれん(CR)	<u>2,700</u>	<u>2,272.5(*7)</u>
為替換算調整勘定(のれん)	0	△167.5

(\*1) 100千ドル×株式取得時108円/ドル=10,800

(\*2) (土地時価200千ドルー帳簿価額150千ドル)×株式取得時108円/ドル×P社取得  
30%=1,620

(\*3) 下記2. 参照

(\*4) (株式取得時評価差益50千ドル(\*5)×P社取得30%×X4年度CR101円/ドル)ー評価  
差額1,620(\*2)=△105

(\*5) 土地時価200千ドルー帳簿価額150千ドル=50千ドル

(\*6) 外貨建のれん25千ドル÷10年×X4年度AR104円/ドル=260

(\*7) (外貨建のれん25千ドルー外貨建のれん25千ドル÷10年×経過年数1年)×X4年度  
CR101円/ドル=2,272.5

2. A社利益剰余金の換算(X4年度)

		<u>利益剰余金</u>					
外貨額		円換算額		外貨額		円換算額	
当期末残高	130	13,920	当期首残高	100 (株式取得時108)	10,800		
			当期純利益	30 (AR104)	3,120		
	<u>130</u>	<u>13,920</u>		<u>130</u>	<u>13,920</u>		

以上より、P社のX4年度末における連結貸借対照表に計上される為替換算調整勘定の金額は △2,189.5 (=資本△1,917+評価差額△105+のれん△167.5)となる。